

COLOR/DECAL GUIDE

※水転写デカールの貼り方については、本書内「水転写デカールの貼り方」をご参照ください。
※デカールの位置を確認して貼ってください。 ※余ったデカールは、好きな位置に貼ってください。

① = デカール番号



● = Mr.カラーシリーズ (株式会社 GSIクレオス)

■ = ガイアカラーシリーズ (ガイアノーツ株式会社)

●1 Mr.カラー /H-1 水性ホビーカラー : ホワイト

■FG-01 フレームアームズ・ガールカラー : プラスチックフレッシュ

●GX201 Mr.メタリックカラー-GX : GXメタルブラック

※こちらの塗料は全国の模型店及びホビショップ等でお買い求めください。

※塗料の配合比は参考値になります。ご了承ください。

※塗装部分は模型用の薄め液で落とすことが可能です。

※ABS製パーツへの塗装は、パーツの破損につながる恐れがありますので、塗装はお勧めできません。

※ラッカー系塗料 (溶剤系アクリル樹脂塗料) と、水性塗料 (水溶性アクリル樹脂塗料) は混色できませんので、ご注意ください。

チークの入れ方

チークは画材屋さんなどで売っている赤色のパステル (180番) を紙ヤスリ (180番) で粉末状にして、粗目の筆や綿棒などで軽く撫でるようにして色を付けます。チークを入れた後に頬の線を面相筆などで描くことで、より再現度が上がります。





肌

- 111: キャラクターフレッシュ① (80%)
- 112: キャラクターフレッシュ② (20%)
- または
- FG-02: ベースフレッシュ (100%)



歯
カラオケ端末

- 1/H-1: ホワイト (100%)



パソコン(本体)

- GX212: GXメタルピーチ (80%)
- 1/H-1: ホワイト (20%)



パソコン(キーボード)

- 1/H-1: ホワイト (90%)
- 63/H-19: ピンク (10%)



マラカス

- 59/H-14: オレンジ (60%)
- 100/H-43: マルーン (40%)



マラカス(表情)

- 58/H-24: 黄橙色 (100%)



マラカス(持ち手)

- 51/H-44: 薄茶色 (50%)
- 1/H-1: ホワイト (50%)



ミキサー
(スイッチ/レッド①)
タンバリン

- 79/H-23: シャインレッド (100%)



ミキサー
(スイッチ/レッド②)

- 3/H-3: レッド (100%)



ミキサー
(スイッチ/イエロー)

- 4/H-4: イエロー (100%)



ミキサー
(スイッチ/ブルー)

- 5/H-5: ブルー (100%)



ミキサー
(スイッチ/ブラック)

- 2/H-2: ブラック (100%)



タンバリン(シンバル)
ヘッドホン(模倣)
ミキサー(スイッチ/シルバー)

- 8/H-8: シルバー (100%)



ミキサー
(スイッチ/グレー)

- 1/H-1: ホワイト (90%)
- 2/H-2: ブラック (10%)



カラオケマイク、レコーディングマイク
マイク用スタンド、ミキサー
ヘッドホン等

- 13/H-53: ニュートラルグレー (50%)
- 71/H-55: ミッドナイトブルー (30%)
- 2/H-2: ブラック (20%)

△ 注意

- 本製品の対象年齢は15歳以上です。対象年齢未満の方には、絶対に与えないでください。
- 窒息などの危険がありますので、誤飲に注意してください。小さなお子様には絶対に与えないでください。
- 製法上やむをえず尖った形状の部品がありますので、誤って目や皮膚を刺さないように注意してください。
- 部品加工の際、出た削りカスを吸わないように注意してください。
- 塗料や接着剤の使用の際、必ず換気を良くして行なってください。
- 部品の加工の際、刃物の取り扱いには充分注意してください。
- ぶついたり振り回すなどの、乱暴な遊びをしないでください。思わぬケガをする危険があります。
- 本製品は予告無く仕様を変更する場合がございます。ご了承ください。

■必ずお読みください。

- 組み立てる前に必ずパーツリストで各パーツの有無を確認してください。
- パーツはニッパー・カッター等できれいに切り取ってください。
(ケガには十分注意してください)
- 組み立てには、カッターナイフ・プラスチックモデル用塗料などを使用します。
- 塗料はより安全な水性塗料をおすすめします。
- 工具・材料は、模型用品取扱店等でお買い求めください。
- 塗装についてのお問い合わせはお答えできかねる場合がございます。

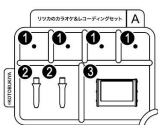
【パーツの接続について】

当キットの組み立てはハメ込み式ですが、別売のプラスチックモデル用接着剤を使用して組み立てることで、よりしっかりとした仕上がりをお楽しみ頂けます。

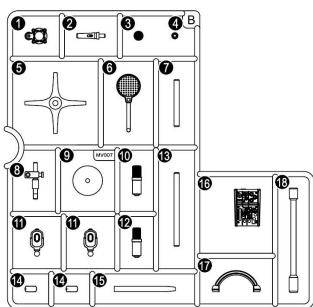
※ABS型パーツが入っている場合、ABS用接着剤をご使用ください。

アフタースクール リツカのカラオケ&レコーディングセット / パーツリスト

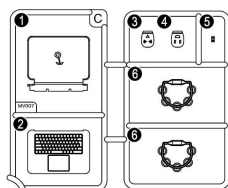
パーツA
(PS)



パーツB
(PS)



パーツC
(PS)



パーツD
(ABS)



※パーツDは
水転写デカル
などを貼り付け
てご使用ください。

表情パーツ (ABS)

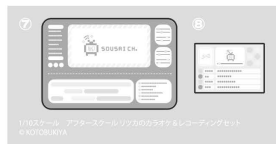
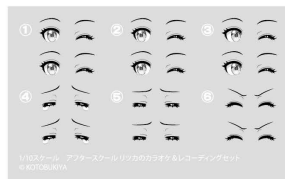
アピール顔

びえん顔



●ケーブル(リード線)×2

●水転写デカルセット



※塗装部分は模型用の薄め液で落とすことが可能です。

※本製品はパーツ毎のご注文はお受けしておりません。ご了承ください。

パーツ不足・成型不良などの初期不良につきましては、パッケージ台紙に記載されております「お客様相談センター」連絡先までお問い合わせください。

記号の説明

はめ込む

①
○内の順番で
組み立てる

！
パーツの向きに注意

破損に注意

切り取る

選択式

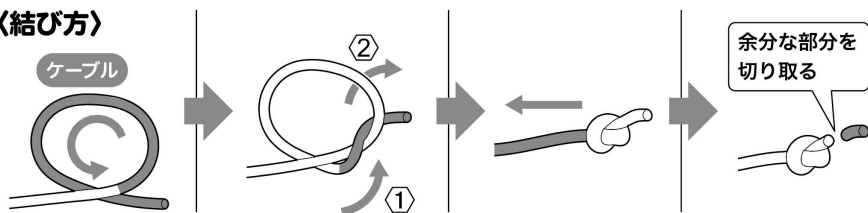
パーツの下にある
ゲートを切り取る

切り取る位置に注意

ケーブル(リード線)について

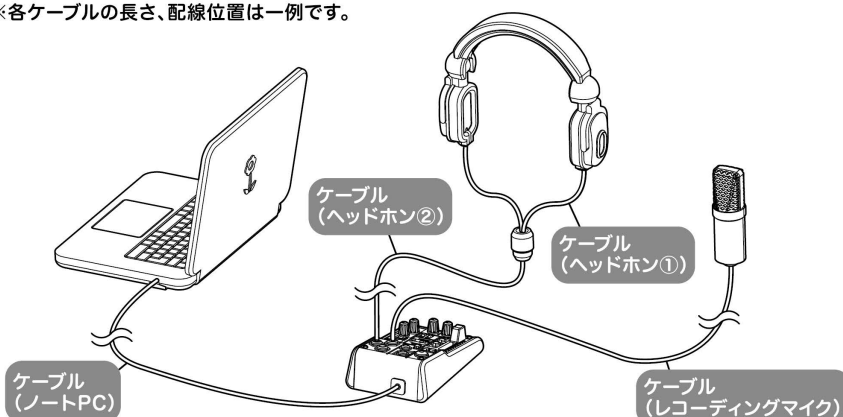
⚠ ケーブル(リード線)の切断にはカッターを使用してください。(刃を痛める場合があるため、プラモデル用ニッパーは使用しないでください。)

《結び方》



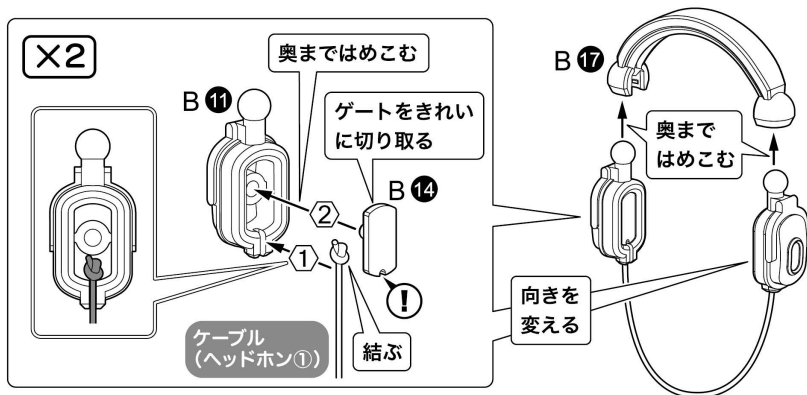
《ケーブルと各機器の配線例》

※ケーブルはあらかじめそれぞれ必要とする長さに合計4本切り出して使用します。
※各ケーブルの長さ、配線位置は一例です。

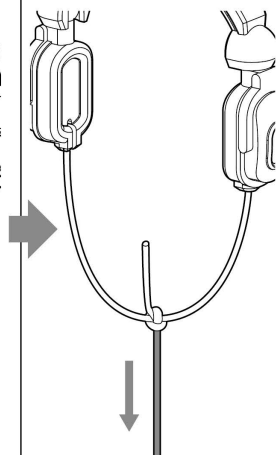
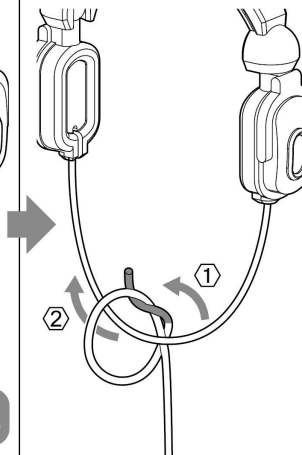
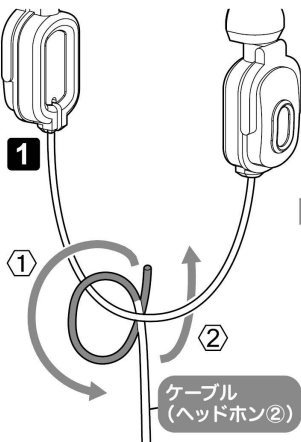


ヘッドホンの組み立て

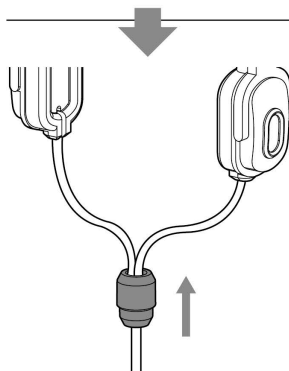
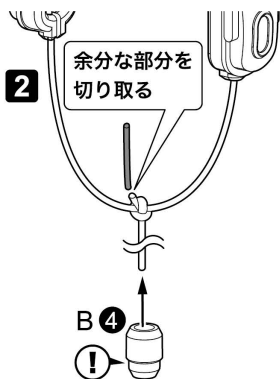
1



2

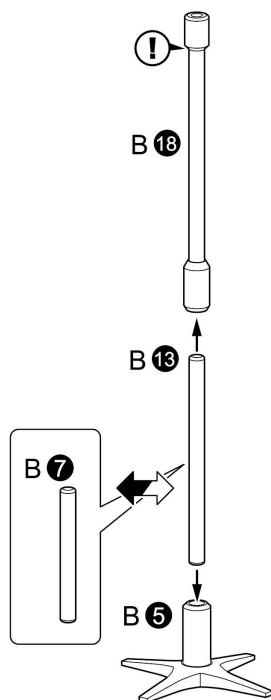


3

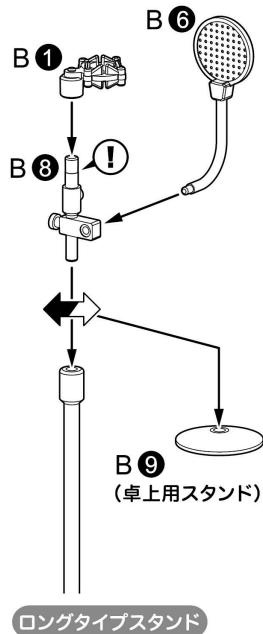


マイク用スタンドの組み立て

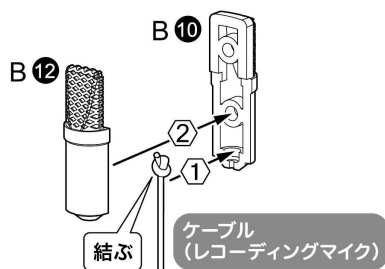
1 〈ロングタイプ スタンド〉



2



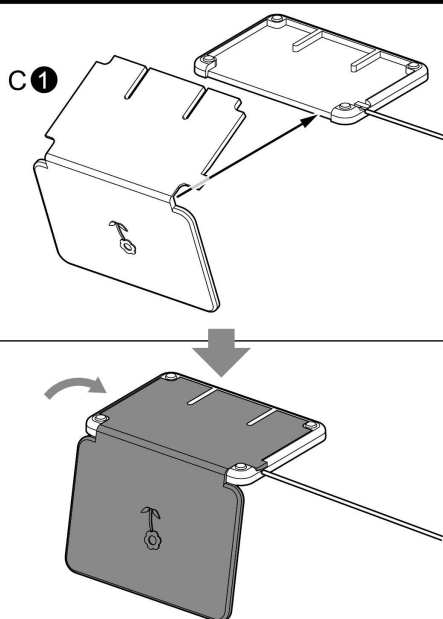
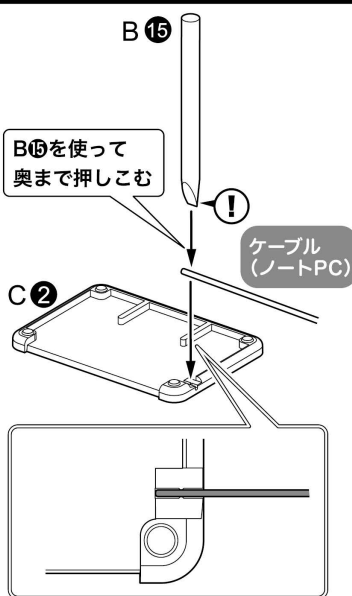
レコーディングマイクの組み立て



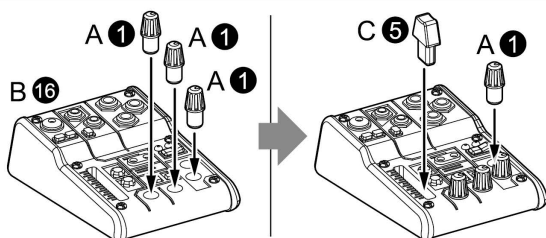
〈マイク用スタンドへの取り付け方〉



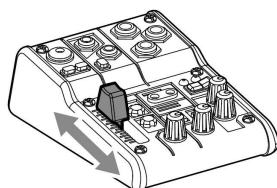
ノートPCの組み立て



ミキサーの組み立て

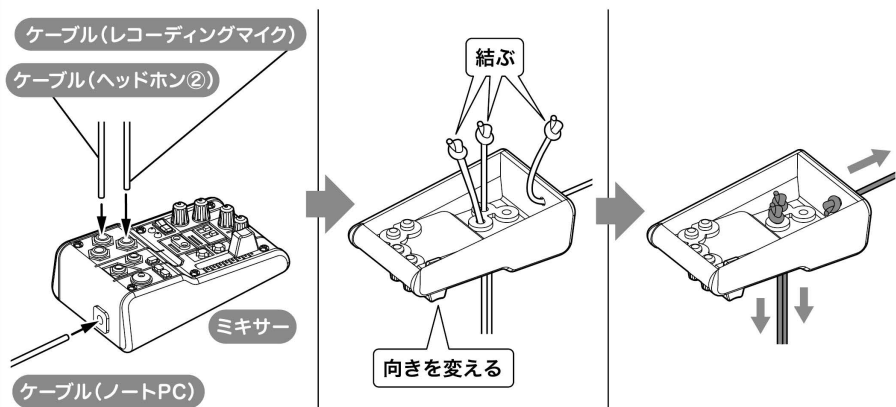


〈パーツの可動について〉

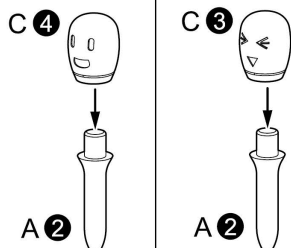


ミキサーへのケーブルの取り付け方

※各ケーブルの取り付け位置は一例です。



マラカスの組み立て

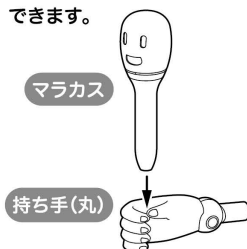


カラオケマイクの組み立て

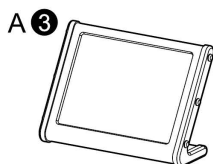


マラカスおよびカラオケマイクの持たせ方

※カラオケマイクも同様に、佐伯リツカ【聖アイリス女学園高等部・夏服】(別売り)の持ち手(丸)などに持たせることができます。

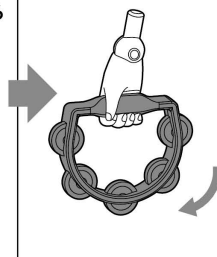


カラオケ端末の組み立て



C6(タンバリン)について

※C6(タンバリン)は佐伯リツカ【聖アイリス女学園高等部・夏服】(別売り)の持ち手(丸)などに持たせることができます。



ヘッドホンの取り付け例

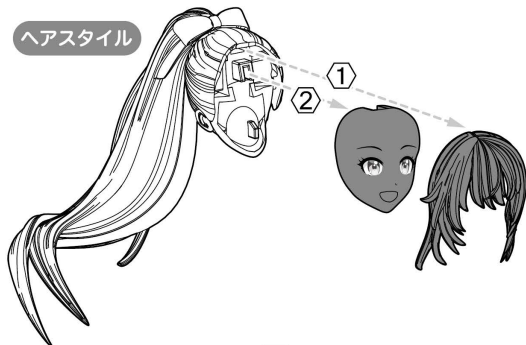
- ※画像は塗装完成品を使用しています。
- ※本製品以外は付属しません。
- ※形状的な制約で一部対応しない頭部があります。



表情パーツの変更方法

- ※図は佐伯 リツカ【聖アイリス女学園高等部・夏服】(別売り)のヘアスタイルから、ポニーテールを使用しています。

ヘアスタイル



表情パーツ



水転写デカールの貼り方

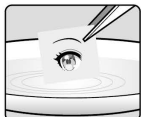
- ハサミまたはデザインナイフ、ピンセット、綿棒などを用意してください。
- デカールを貼る部分の油分をあらかじめ中性洗剤などで拭き取るとしっかりと貼ることができます。



デカールが乾くまで手を触れないようにしてください。



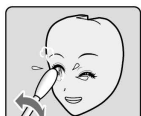
①使用するデカールをハサミまたはデザインナイフで台紙ごと切り取ります。



②切り取ったデカールを水またはぬるま湯に約10秒程度浮かべ、ピンセットで引き上げます。



③デカールを台紙からはがし、位置を調整しながら貼り付けます。



④貼り付けたデカールの上から綿棒をやさしく押しあて、残っている水分を押し出します。デカール部分が完全に乾けば完成です。

- ざらざらした面や凹凸面、水を吸い込む物(ざらざらした塗装していない木製品等)には貼ることができませんのでご注意ください。
- もし失敗してはがしたい場合は水をたっぷり含ませたタオル等を10分程あてて、軽くこすってください。

〈曲面にデカールを貼る際のワンポイント〉

別売りの「デカール軟化剤」を使用することで、デカールが柔らかくなりますので、曲面にきれいに密着させることができます。最後に別売りの「表面仕上げ用コート剤スプレー」をデカールに軽く吹きかけることで、より破れにくい仕上がりになります。

※パーツを取り付ける際には、デカールを貼った面に触れないように注意しながら取り付けてください。

※デカール軟化剤を塗るとデカールが破れやすくなります。貼った後は完全に乾くまでデカールに触れないようにご注意ください。余白ができた場合は、パーツの形に沿って切り取るか、内側に折り込んでください。

※「デカール軟化剤」と「表面仕上げ用コート剤スプレー」のご使用の際には、製品説明をよくご確認ください。